

1 新生児聴覚スクリーニング実施状況について

新生児聴覚スクリーニングの意義

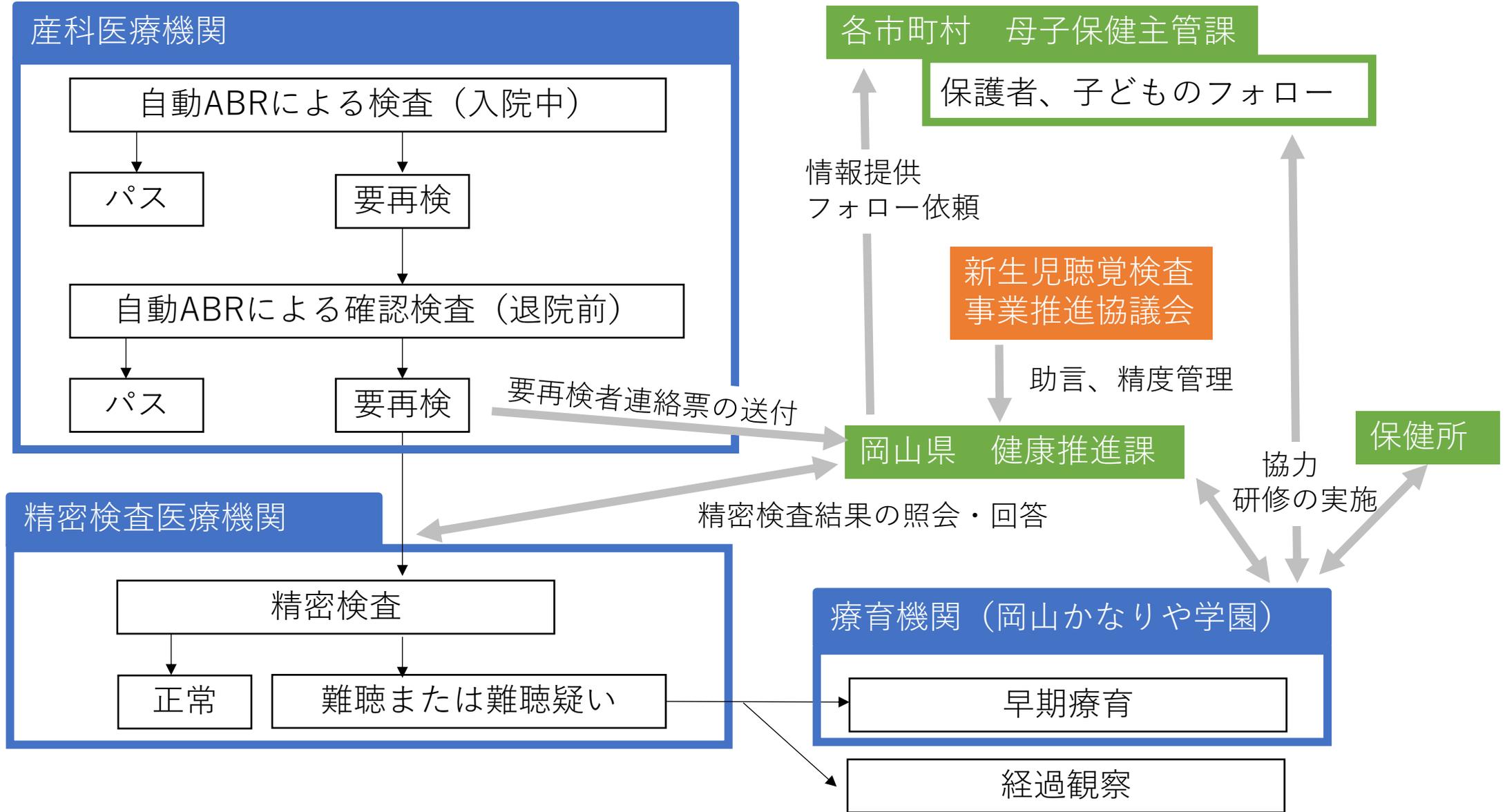
- 新生児の聴覚障害の頻度は1000出生中、1～2人
- 聴覚障害の早期発見・早期療育



言語発達等への影響が最小限に抑えられる

平成13年7月 全国に先駆けて事業開始
(厚生労働省モデル事業)

生後3か月までに聴覚障害を発見し、6か月までに療育を開始できる体制整備



(1) 令和7年度 新生児聴覚検査 委託契約医療機関

委託契約数：40施設（R8.2.9現在）

内訳：県内31、広島県内7、鳥取県内4

(2) 外来スクリーニング実施医療機関

医療機関名	住所
岡山赤十字病院	岡山県岡山市北区青江2-1-1
岡山済生会外来センター病院	岡山県岡山市北区伊福町1-17-18
倉敷成人病センター	岡山県倉敷市白楽町250
津山中央病院	岡山県津山市川崎1756
総合病院 落合病院	岡山県真庭市上市瀬341

(3) 令和7年度 新生児聴覚検査事業 実施体制

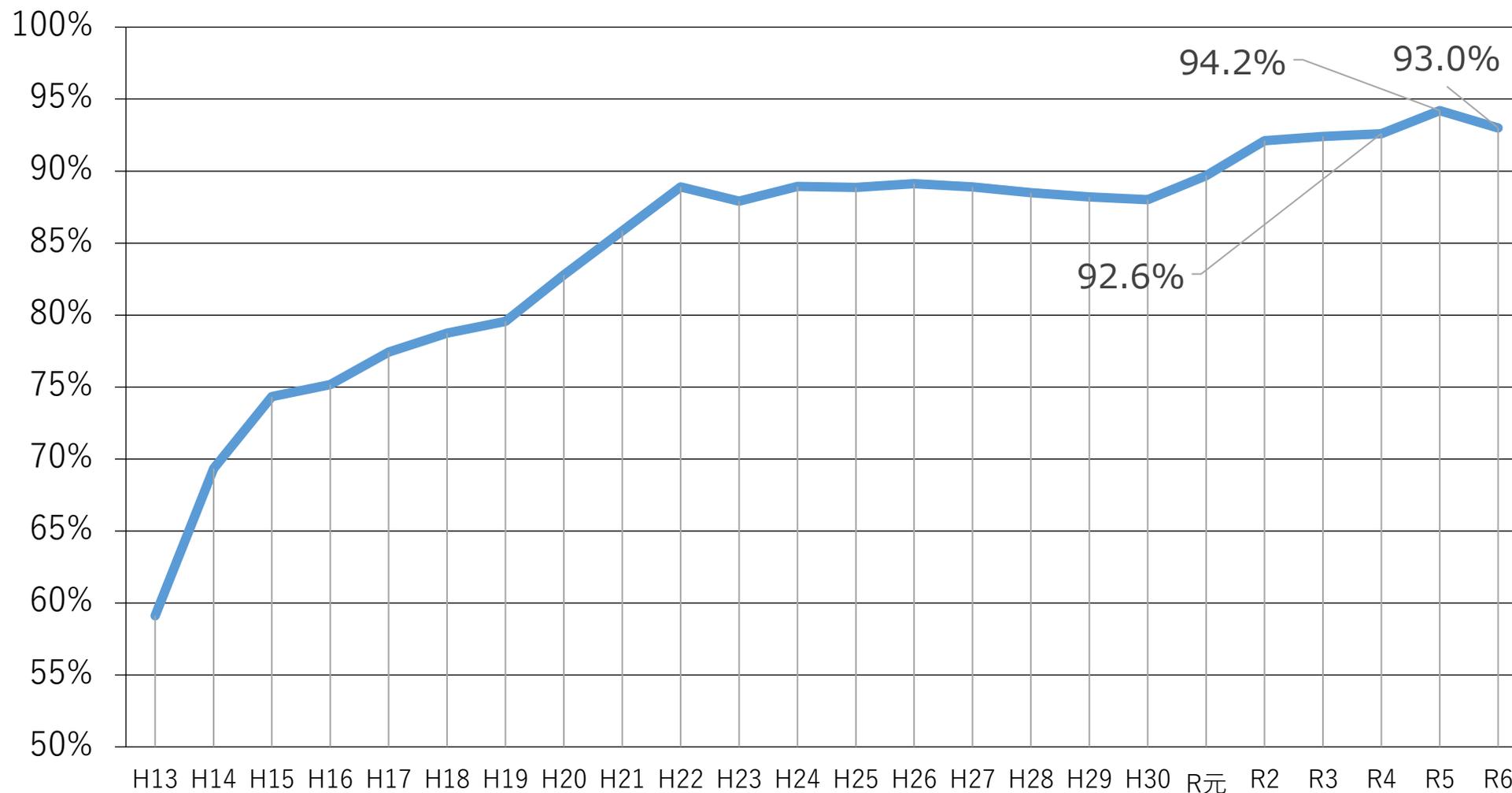


【参考】

令和元年度実施体制：勝央町が全額公費負担になる。

令和7年度実施体制：和気町が全額公費負担になる。

(4) 県内年度別実施率



※受診券を利用した検査件数 ÷ 出生数

出典：検査件数→国保連の審査支払報告書
出生数→人口動態統計（国統計）

(5) 医療圏域別、保健所管内別の実施率

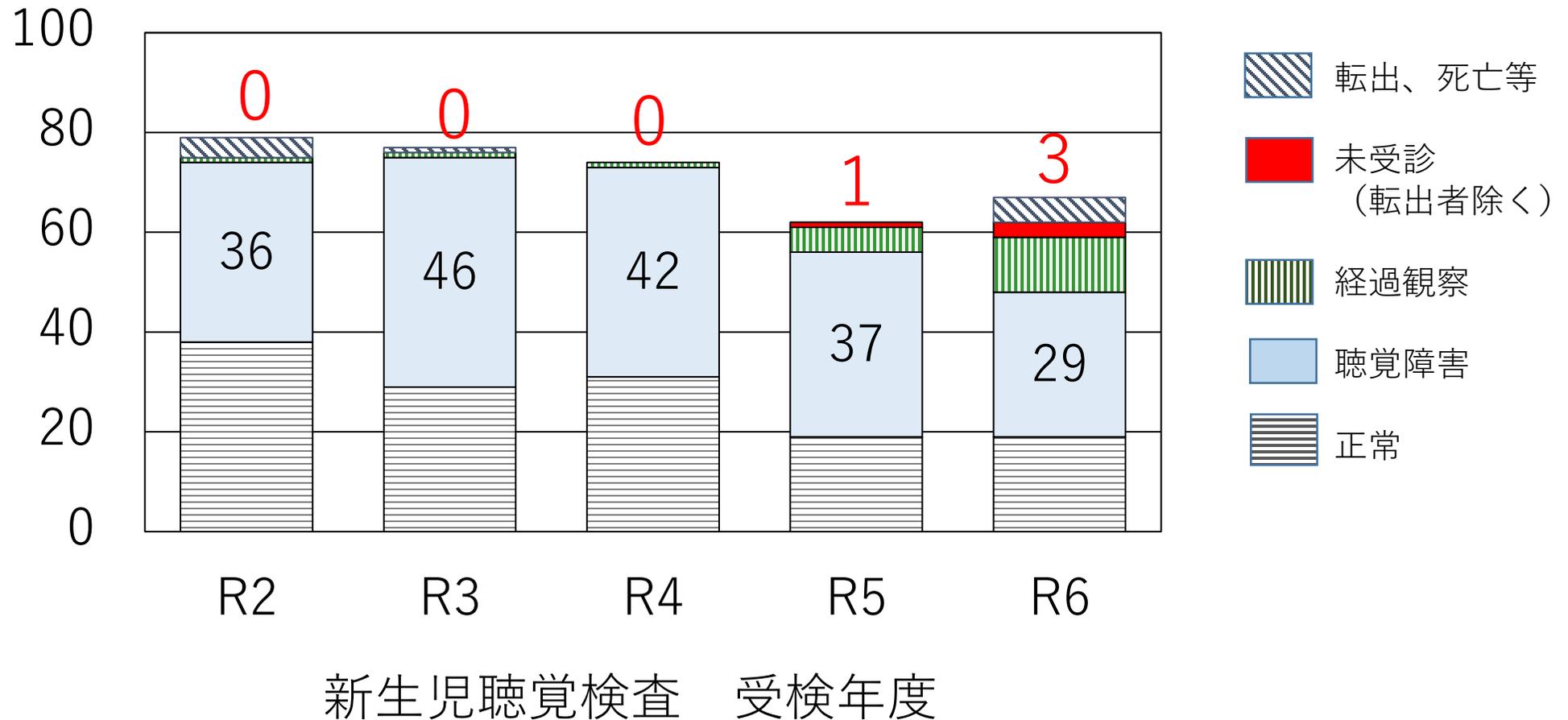
医療圏	保健所	令和4年度		令和5年度		令和6年度		域内市町村
		保健所別	医療圏別	保健所別	医療圏別	保健所別	医療圏別	
県南東部	岡山市	94.2%	94.3%	96.5%	96.6%	92.7%	93.0%	岡山市
	備前	97.0%		99.3%		94.6%		玉野市、瀬戸内市、吉備中央町
	東備	93.4%		94.3%		94.8%		備前市、赤磐市、和気町
県南西部	倉敷市	94.8%	92.6%	95.8%	94.7%	97.2%	95.1%	倉敷市
	備中	76.8%		83.9%		80.7%		早島町、総社市
	井笠	95.6%		98.6%		98.3%		笠岡市、井原市、浅口市、里庄町、矢掛町
高梁・新見	備北	83.5%	84.9%	76.5%	80.8%	89.0%	88.7%	高梁市
	新見	86.1%		84.6%		88.4%		新見市
真庭	真庭	92.2%	92.2%	91.4%	91.4%	94.8%	94.8%	真庭市、新庄村
津山・英田	美作	84.0%	83.6%	79.7%	80.9%	82.2%	82.5%	津山市、鏡野町、美咲町、久米南町
	勝英	82.2%		85.6%		83.7%		美作市、勝央町、奈義町、西粟倉村
計		92.6%		94.2%		93.0%		

※実施率 = 受診券を利用した検査件数 ÷ 出生数

出典：検査件数→国保連の審査支払報告書
出生数→人口動態統計（国統計）

(6) 精密検査結果の状況 (R7.11現在)

確認検査での要再検児(人)



出典：岡山県新生児聴覚検査推進協議会 (精度管理)

(7) 精度管理（令和6年度リファー率）

	初回検査 リファー率	確認検査 リファー率
ネイタスアルゴ	1.9%（184人）	35.9%（66人）
イージースクリーン （MB-11ベラフォン）	1.4%（2人）	50.0%（1人）
全体	1.9%（186人）	36.0%（67人）

出典：国保連からの報告（医療機関別検査実施数報告）